

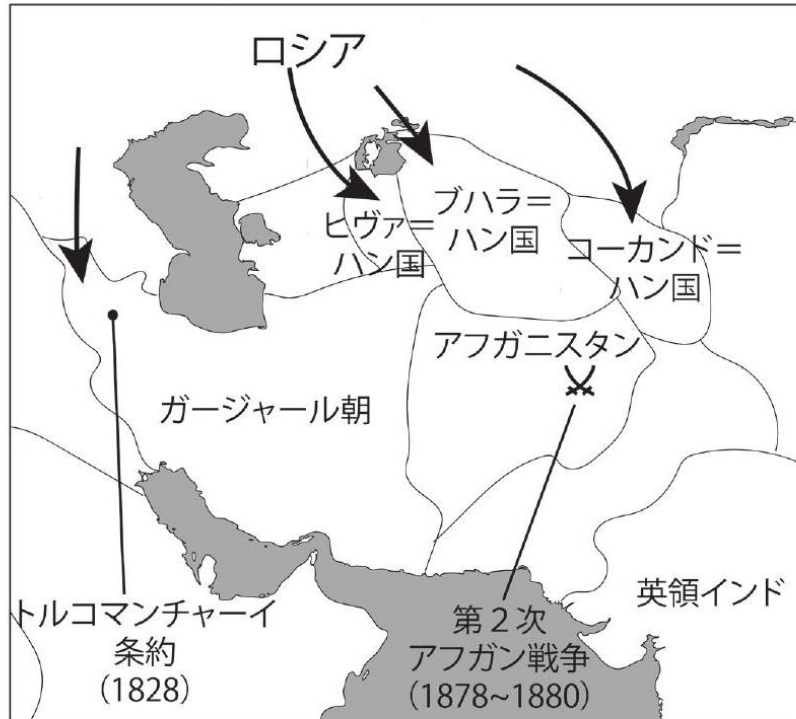


2学期 第6講①

欧米列強の西・南・東南

アジアへの侵略

▼ロシアとイギリスの圧迫を受けるイラン



▼英露協商成立後のイラン・アフガニスタン



グレートゲーム



“SAVE ME FROM MY FRIENDS!”

- ① 英語教育の浸透
- ② 世界で最も長い鉄道
- ③ 啓蒙思想

*寡婦殉死(サティー)

ラーム=モーハン=ローイの活躍で1829年に廃止

by ベンティング (のちのインド総督)

今のインドはイギリスのおかげって？

1829年に廃止



寡婦殉死
(サティ)



インドダイニング&バー



Indian Dinning & Bar SATHI

インドカレーダイニング & バー SATHI

1	90分コース	¥3,500
2	120分コース	¥4,000
3	120分コース	¥3,500

Take Out OK! 550円

ナフライスメニュー自由!!

インドカレーダイニング & バー SATHI

Take Out OK! 550円

インドカレーダイニング & バー SATHI

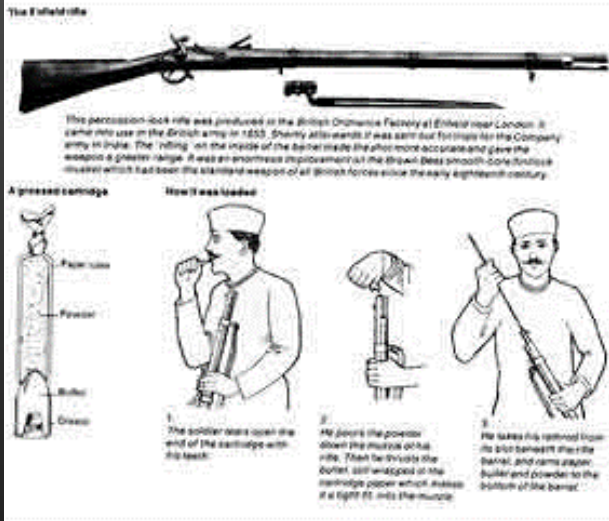
Take Out OK!



インド職工の骨が
インド原野を
白く染めている

インド総督 ベンティング (※カール=マルクス?)





ラクシュミー
ニバーイー



1877年
インド帝国の成立

インフィールド銃

S.26: 欧米列強のアジア東進

A インドにおける東インド会社統治 (一人走りをする東インド会社)

1744年: カーナティック戦争 (~63: 3次) *デュプレクス (仏)

1757年: ① の戦いで勝利 (×仏・ベンガル太守)

58年: ベンガル知事 (初代: ②) 設置→ 64年: ブクサールの戦い…東部3州の ③ を獲得73年: ベンガル総督 (初代: ヘースティングズ) に改称 (マドラス・ボンベイも統括)1813年: 東インド会社印貿易独占廃止 33年: 対中国貿易独占廃止 (→ インド総督に改称)

33年: 商業活動停止 (※34年より実施)

- ①マイソール戦争 (4次: 1767~99) ②ニザーム (ハイデラバード) 王国を軍事保護 (1798)
 ③マラーター戦争 (3次: 1775~18) ④セイロン島獲得 (1815)
 ⑤ネパール併合 (1816) …グルカ戦争 ⑥シク戦争 (2次: 1845~49) → パンジャブ地方を併合
 ⑦アワド王国併合 (1856) ※地図を参照し流れを覚える!!

税制) ① ④ 制 (inベンガル地方) ② ⑤ 制 (in南インド)

経済) イギリスで産業革命が始まり…

インドの経済はこうなった…



《インド大反乱》 *ピハールを拠点

1857年: ⑥ (→ メーラトの反乱)

①シバーヒーの ⑦ 城占拠 → シバーヒーはムガル皇帝 (バハドール=シャー2世) を擁立

②ジャーンシーの反乱 (by 藩王妃: ラクシュミー=バーイー)

1858年: ⑧ 滅亡, ⑨ 解散 (* “総督” → “副王 (インド政庁)” と呼ぶ, インド省を設置)77年: インド帝国成立…都 カルカッタ (~1911年) インド皇帝 ヴィクトリア女王(体制) 直轄地+ ⑩ *分割統治とは? (編入) 1886年: ⑪ 朝ビルマをインド帝国へ

*アッサム州の攻防

B マレー半島

1786年: ⑫ 26年

1819年: ⑬ ⑭

1824年: ⑮ (67年に直轄化)

88年: 北ボルネオ領有

95年: 南部諸地域で ⑯ を形成

*ラッフルズとジョホール王

C ジャワ・スマトラ島 (オランダ領東インド)

1799年: オランダ東インド会社解散 → オランダ政庁を設置

1824年: イギリス=オランダ協定 (*マラッカを英に割譲)

25年: ⑰ 戦争 (by ジョグジャカルタの王族)

30年: ⑱ <オランダ総督ファン=デン=ボス>

73年: ⑲ 戦争 (~1904年) スマトラ北西部

*カルティニ (女性解放運動)

“インド職工夫の骨でインドの原野は白く染まっている”

by カール=マルクス

Dベトナム(越南国 = 阮朝: 1802~1945)

1771年~: 西山の乱(阮氏3兄弟が広南王国を滅ぼす → 西山朝樹立)

1802年: ② (嘉隆帝)が西山朝をおす + フランス人宣教師ビニョーの支援

58年: 仏越戦争(インドシナ出兵: ~62) × 仏: ナポレオン3世 (→ スベイン宣教師殺害事件)

62年: サイゴン条約(キリスト教布教自由, コーチナ東部3州の割譲)

* 北部: トンキン 中部: アンナン 南部: コーチナ

63年: ① 保護国化 74年: ソンコイ川航行権獲得(第2次サイゴン条約)

82年: トンキン占領 → ナム=ディンの戦い(×黒旗軍 < ② >)

83・84年: フェ(ユエ)条約(仏大使アルマン)…フランスがベトナムの保護国化を宣言!

84年: ② 戦争(←清がベトナムの宗主権を仏に主張) × ←

85年: ② <李=バートルト>条約…清がベトナムの宗主権放棄

87年: フランス領インドシナ連邦成立…総督: ハノイ

93年: ② を保護国化(→99年: フランス領インドシナ連邦へ編入)

※ランサーン王国(14~18c初)と三国分立とタイ・フランスの支配

Eタイの独立維持 ラタナコーシン朝(チャクリ朝, 1782~) 都: バンコク

☆現在に至るまで独立を維持できた背景とは?

* ① ★1 *1855年: ② ★2 (ラーマ4世の時)

☆ ② (チュロンコン王, 位1868~1910)

独立維持と西欧的近代化に努力…19世紀後半: チャクリ改革(奴隷制廃止や鉄道敷設・郵便制度など近代化)

Fフィリピンの民族運動 *政教一致体制(スペインの統治体制 = カトリック)

18世紀末: マニラ開港(1834年に正式開港) *マニラ麻の輸出

19世紀末~: 独立運動の活発化 ①ホセリサール ②ボニファシオ ③アギナルド

Gその他の周辺地域について

①セイロン(1815): ホルトガル → オランダ領, ナポレオン戦争中にイギリスが占領 → ウィーン会議で承認

②ネパール(1816): ネパール戦争(グルカ戦争1814~16) → 保護国化

③ビルマ(1886): ビルマ戦争(3回, 1824~26, 52~53, 85) → コンバウン朝(アラウンバヤー朝)滅亡

→ 全ビルマをインド帝国に編入 *中心都市: ヤンゴン発展

☆ゆきおのつぶやき☆

日本に残る気付かない女性差別

インドでは女性が嫁ぐ際に、「うちの娘を宜しくお願ひします」系で、家具やお金を嫁に持たせる風習がありました。それをしないと嫁は嫁老先で虐められたり、奴隷のようにされることがあったのです。一方日本では、反対に、夫側が「結婚金」と呼ばれる「相手への労り?」をお金で解決する風習が一部の田舎では残っています。インド・日本……いずれにしろ、女性が嫁ぐことをお金やモノで解決している点では、完全な女性蔑視といつて良いでしょう。「アジアの人身売買をやめさせよう!」という前に、自国の「人身売買的な行為」から見直すべきではないでしょうかね。個人的な意見ではありますが……

■東南アジアの植民地化





頤和園(北京)



円明園(北京)

2学期 第6講②

東アジアの激動(清朝衰退)
アヘン戦争～戊戌の政変まで



香港島から九龍を臨む



九龍半島南端
(ネイサン通り)





新界地区 (九龍半島北部)



りんご日報



雨傘運動 (2014年)

香港国家安全維持法

▼ロシアの極東・中央アジア進出



§.27: 東アジアの激動

A ロシアの極東進出

- ①イヴァン4世(雷帝, 位1533~84): ① がシビル=ハン国征服(1582) 狙い 毛皮の獲得
 ②ピョートル1世(位1682~1725): 清(康熙帝)と ② 条約を締結(1689)
 → 満洲方面の国境画定(スタノヴォイ山脈~アルグン川)
 ⑤ の探検…海峡発見(ピョートル死後) → アラスカへ進出
 ③エカチェリーナ2世(位1762~96): ④ の根室来航(1792)
 ④アレクサンドル1世(位1801~25): レザノフの長崎来航(1804)
 ⑤ニコライ1世(位1825~55): 東シベリア総督設置 *47年~71年: ⑥
 ⑥アレクサンドル2世(位1855~81): * ⑥ 条約(1858)…黒竜江以北獲得, 沿海州の共同管理
 * ⑦ 条約(1860)…沿海州(ウスリー川以東)獲得
 → ウラジヴォストーク建設(1860~)
 * ブハラ=ハン国①(1868), ヒヰャ=ハン国②(1873)の保護国化
 * ⑧ 条約を日本と締結(1875)
 * コーカンド=ハン国③併合(1876) *①②③=ウズベク系3ハン国
 * 東トルキスタン反乱 → 露清軍ともに出兵(* ⑨ 事件)
 → 1881年: ⑩ 条約(in ベネルブルク)…国境を有利に画定
 ⑦アレクサンドル3世(位1881~94): シベリア鉄道の着工(1891)… ⑪ 資本を得て着工, 1916年に完成

B アヘン戦争(1840~42)《道光帝》

*白蓮教徒の乱(1796~1804)・天理教徒の乱(1816)

原因) ① (欽差大臣, 広州)によるアヘン没収・廃棄と通商禁止
 1840年: 勃発 → 41年: 平英団事件(民衆による反英運動) → 42年: ② 条約

内容) ① ② 割譲 ③ 5港開港 ④ ⑤ 廃止 ⑥ 賠償金の支払い
 ⑤ イギリスの戦費支払い ⑥ 中英両国官吏の対等交渉 *朝貢貿易 → 自由貿易

43年: 五港通商章程(領事裁判権), ⑦ 条約 ①関税自主権喪失 ②最恵国待遇 ③土地租借
 44年: (米) ⑧ 条約, (仏) ⑨ 条約 45年: 租界の設定(in 上海)

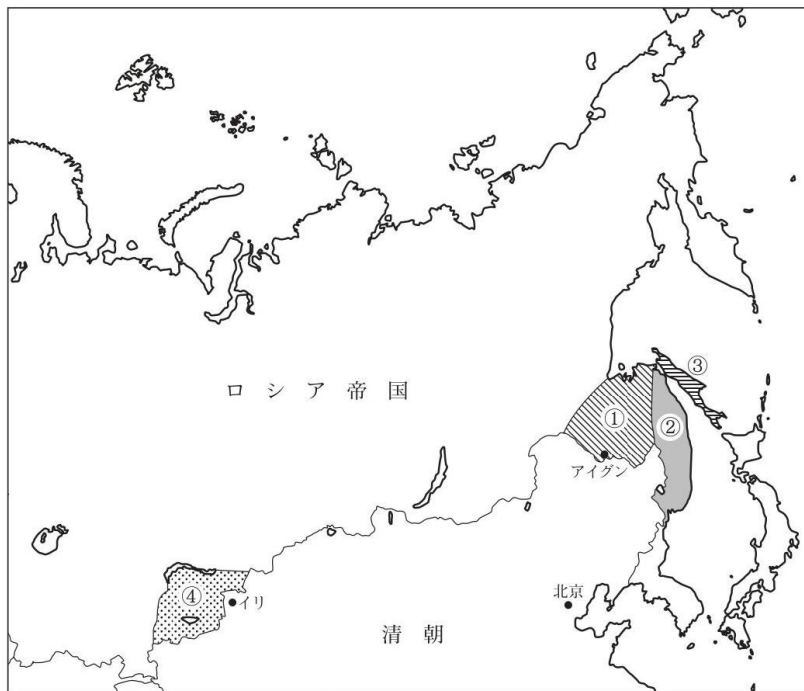
C 第2次アヘン戦争(1856~60) = 別名: アロー戦争《咸豊帝》

原因) 英: アロー号事件 仏: フランス人宣教師殺害事件
 1856年: 勃発 → 58年: ⑩ 条約(英仏米露) → 保守派による攻撃・戦争再開
 60年: 英仏軍の北京占領 (⑪ の破壊) → 咸豊帝は熱河へ逃亡・ ⑫ 条約締結

① 外国公使の北京駐在 (⑬ の設置) ② キリスト教布教の自由
 内容) ③ アヘン貿易公認 ④ 長江の航行自由 ⑤ 外国人の中国内地旅行の自由
 ⑥ 外国渡航公認 ⑦ ⑩ 港開港(淡水・登州・南京など) ⑧ 賠償金

*北京条約での追加内容) ①天津開港 ②(英へ) ② (露へ) ② ③賠償金増額
 *『海国図志』(魏源)…アヘン戦争・アロー戦争などの中国国内の緊張状態を背景に政治論を展開

■ 露清・日露国境の推移



- ①アイグン条約(1858): ロシアがアムール川以北を獲得
 ②北京条約(1860): ロシアが沿海州を獲得
 ③樺太・千島交換条約(1875): 樺太がロシア領, 千島が日本領に
 ④イリ条約: イリ地方の一部を獲得

㉔ 太平天国の乱 (1851～64) in 広西省金田村 客家出身 *18～19世紀: ミャオ族の反乱

1851年: ①・馮雲山 (②) の結成) らが拳民 (→ロバート=モリソンの影響)

53年: 南京占領 (→太平天国の都: ③ に改称)

53年: 捻軍の反乱 (～68) … 白蓮教系 (in 長江～河南)

→ but! 内紛 (石達開・李秀成ら), 列国態度 (★1)

- ×
- ④ ⑤ <湘勇: 曾國藩, 淮勇: 李鴻章, 楚勇: 左宗棠>
 - ⑥ <米: ウォード, 英: ゴードン (のちにスーダン総督になる)> らの活躍

《太平天国の諸政策》

- ① (スローガン) “ ② ” ③ 悪習 (辮髪・纏足) の禁止 * “長髮賊” (太平天国の呼称)
- ④ 男女平等 (女性の兵士・科擧) ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉕ “同治中興” 時代の洋務運動 (1862～74)

(皇帝) ① 帝 (摂政) ② (母としての垂簾聴政) (補佐) 恭親王 (咸豊帝の弟)

(メンバー) 洋務派漢人官僚 <曾國藩・李鴻章・左宗棠・張之洞>

(スローガン) 近代工場 (軍需工場・造船所・製鉄所)・海軍創設 (北洋艦隊)

“ ④ ” ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㉖ 変法運動 (1895年以降) とその挫折 “変法自強”

(皇帝) ① 帝 (メンバー) 公羊学派 < ② >・梁啓超・譚嗣同

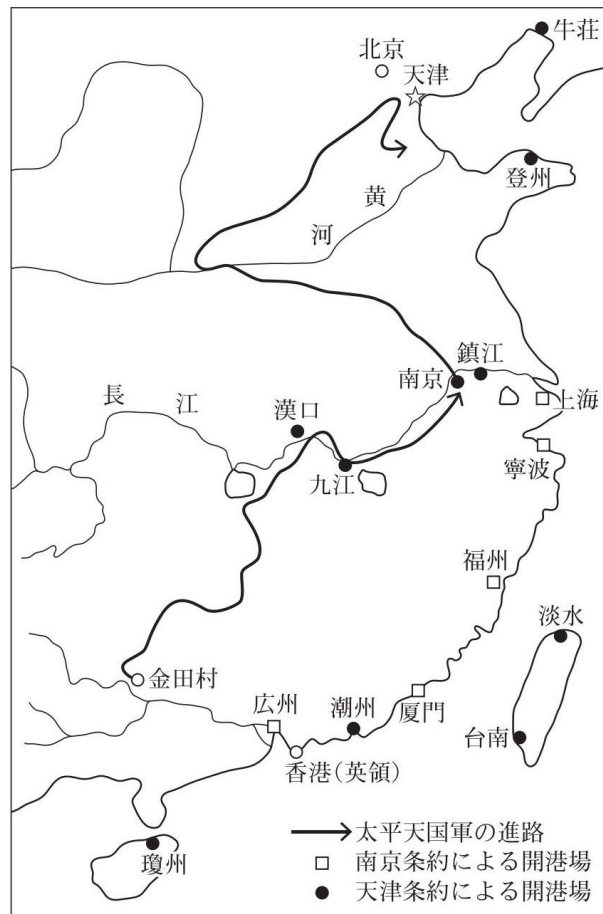
1898年: 戊戌の変法 (百日維新) → ③ ④ (by 西太后ら右派クーデタ, 軍人: ⑤ の背信)

☆ゆきあのつぶやき☆

子供の将来のため? 親のプライドのため?

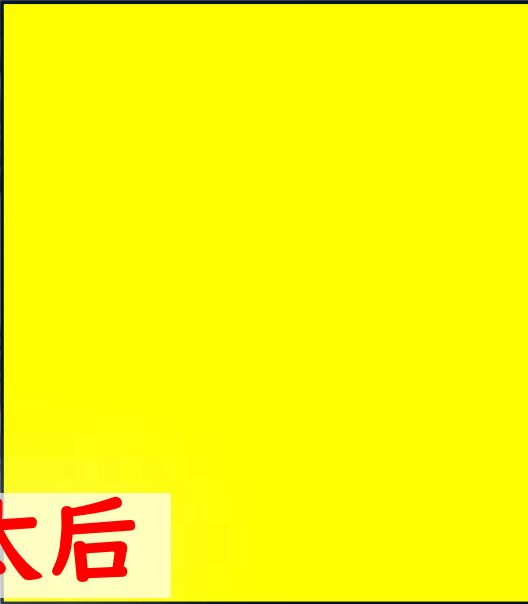
最も成豊帝に愛されたと言われる西太后は、沢山いる子供の中から、自分の子供 (同治帝) を皇帝にするために何でもしました。自分のためなのか、子供のためなのか? 今、子供を良い大学に入りたいと必死に塾に通わせるお母さんたちが、僕には何故か西太后にしか見えません…… (笑)

■アヘン戦争・アロー戦争・太平天国の乱





西太后



袁世凱



同治帝



光緒帝